

第7回議会制度調査特別委員会 要点記録

開閉会日時	令和3年11月15日(月曜日)			開会	9:55	会議場所	別海町議会 委員会室2・3		
				閉会	11:30				
議員の出欠	7番	木嶋 悦寛	出席	10番	小林 敏之	出席	13番	中村 忠士	出席
	8番	松壽 孝雄	出席	11番	瀧川 榮子	出席	14番	佐藤 初雄	出席
	9番	今西 和雄	出席	12番	松原 政勝	出席	15番	戸田 憲悦	出席
委員外の出席	議長	西原 浩				合計	1名		
事務局職員	事務局長	小島 実		主幹	入田 浩明	合計	2名		
傍聴者数	一般	0名	議会モニター	0名			0名		
	報道関係者	0名				合計	0名		

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 14番 佐藤	9:55 開会・挨拶
	開催概要説明 会期1日、出席委員9名、委員外1名 議長
委員長 14番 佐藤	開会挨拶
委員長 14番 佐藤	議事(1)災害時における議員の初動及び議会の業務継続計画について
委員長 14番 佐藤	・前回、素案を提示させて頂いた。 ご意見を伺いたい。
委員 7番 木嶋	・BCPという議会の業務継続計画ってところで考えた場合に、内容が少し防災計画のようになってしまっているなというところで、本来、議会の役割、議員の役割っていうのは、もう少し大切な部分があって、その後いろんなことがついていくんだろうなと。 原則として、自治基本条例、それから議会の本来の役割の議事議決機関であるということ、この機能を継続させていくということが最も大切なところなのかなと思いますので、そうした文言を追加しなければならないと感じている。 大事なのは議会としての役割については、第一の目的としては、町民の命を守ることを最優先とするということが、安心安全という言葉に置き換えられているが、まず命を守ることを最優先とするということを目的としなきゃいけないということと、あとは議会機能の維持をしなければいけないことの2点は目的の中に加えなきゃいけない。 それから、議会の役割としては、議決機関としての機能が停止しないよう、有効な議決ができるように、議会を維持していくということは必ず盛り込まなきゃいけないだろうなと思うので、議会機能の維持のために構成員としての役割を担うことは基本であるということをつけ加えるべきなのかなと思っている。 また、議員の役割の中で、地域の災害救援活動と書いてあるが、これも言葉足らずかなと思うので、議員は議会人である前にまず住民として居住地域の災害救援活動及びとかもう少し詳しくつけ加えるとわかりやすくなのかなと思う。 細かいところだが、対象とする災害の中で厚労省が指定する感染症のものとテロが一緒になっているので、これは分けて表記した方がいい。
委員長 14番 佐藤	・他の委員の方で何か意見あるか。
委員 7番 木嶋	・BCPの目的として、何をここに書いた方がいいのかということが、そもそも確認されてない部分がある。 BCPというのは何を網羅しなきゃいけないかということが非常に大事で、平時や非常時とかは関係なしに業務が継続できるように示さなきゃいけない。 まず、何を謳わなければならないのかをしっかりと確認していただく必要があるんじゃないかなと思う。
委員 12番 松原	・災害が発生した時は、町が対策本部等で対応するというのが一番先。 それに議会は議会として町と連携しながら活動していく。 書いている言葉が足りるか足りないかは別として、書いていることは理解しているつもりだが、業務継続計画というのは細かく書くのがいいのか、大きく書いておくのがいいのか。

第7回議会制度調査特別委員会 要点記録

	<p>足りない文言は付け加えればいいし、総体的にはこのような感じでいいと思っていた。</p> <p>・原案はあくまでも、先進事例を参考にして作成しているので、これが全てではございません。</p> <p>追加することは可能ですので、どんどん御意見をいただいた方がありがたい。</p>
事務局長 小島	
委員 7番 木嶋	<p>・6の災害時の町との連携について。</p> <p>多分、災害が起こった時の初動については、各議員は居住地域の中でいろんな活動することが基本になってくると思う。</p> <p>そういう中で、果たしてこの図式にした部分が、機能するかどうか疑問も出てくる。</p> <p>なぜかと言うと、やはり町としての情報収集というのは住民から得たりだとかいろいろ災害対策本部として情報収集することに当たっては、ある程度多くの情報とリアルタイムの情報というのは必要になってくると思う。</p> <p>だから、その方法については町の方としても考えているだろうし、議会の方も今議会としての対策会議の中から連携して集約するみたいな形になっていると思うが、それが本当に非常事態の時にそれでいいのかどうかということ。</p> <p>それから、現地の情報をいち早く知らせるために、いちいち議会の人はこの対策会議に連絡して、それを連絡してもらわなければいけないのか。</p> <p>そういうことも含めて、段階的な情報伝達の流れというのは、取りきめる必要があるのかなとは感じているので、もう一度これは見直していくということも大事なのかな。</p>
委員 11番 瀧川	<p>・議員が直接見て、緊急であるということを町の対策本部の中に伝えられることもあるので、直接連絡は行わないというのは決めない方がいい。</p>
委員 7番 木嶋	<p>・いろいろ関連するが、議場や委員会室が使えない時に、代替施設を選定して対応するということにしても、やはりその場所で行うことが有効であるということをきちんと大きく定めておかなければならない。</p> <p>それを誰が定めるのかということ。</p> <p>議事の有効性であったりだとかということも必要だし、タブレットによるオンライン会議の開催を有効にしたりだとか、そういうことも含めて整備していかないと。</p> <p>いろんな状況が出てくると思うので、そこも含めてタブレットの活用についてもきちんと定めていく必要があるのかなと思う。</p> <p>議決に必要な人数というのはどんな状況であっても変わらないと思うので、きちんと出席してもらって、議決できるような体制をとれるようにしていくということも大事なのかなと思う。</p>
事務局長 小島	<p>・災害対策会議設置要綱ですが、平成29年に別海町議会災害発生時対応要領を定めておりますが、もしこちらの要綱を新たに制定した時は、平成29年の対応要領は廃止することで考えているので、お知らせしておきたい。</p>
委員 12番 松原	<p>・ちょっと戻るがよろしいか。</p> <p>10に防災訓練とある。</p> <p>訓練は実際やっていない状況なので、1年に1回は訓練するという申し合わせをしておくことが必要ではないか。</p>
委員 8番 松壽	<p>・毎年10月くらいにやっていた。</p> <p>居場所の連絡等の報告。</p> <p>これは年1回でもやるべきだ。</p>
議長 西原	<p>・BCPの目的と対象には感染症等も入れているが、要綱には災害だけに絞っている。</p> <p>コロナの連絡会議の要綱もBCPの中に入れないと関連性が分からなくなる。</p> <p>災害対策本部のみにするのであれば、コロナも入れるべき。</p> <p>2ページの6だけど、図の中にもタブレットで連絡ができるというのも入れた方がわかりやすくなるのかな。</p>
委員 7番 木嶋	<p>・指定感染症対策も入ってきているということで、BCPとして作り上げる際に、ちょっと災害に偏っているのかなという感じがするので、例えば、感染症がおきて議会でも感染者が出たということになった場合に、例えば委員会室や議場の消毒とか、いつ消毒をしていつから使えるようになるのかということも含めて、ある程度ここに書いておく必要があると思う。</p>

第7回議会制度調査特別委員会 要点記録

	<p>ですから、それは保健所の指示によるとかも含めて書いておかないと、せっかくいろんな災害も含めて書いてありますので、それに対する対応の文言がないと、このBCP自体が足りないことになってくるなというふうに思いますので、そこも含めて作り上げる必要がある。</p> <p>・災害発生時の対応は7で細かく書いているので、8で感染症の具体的な対応を入れておけば整理しやすいのではないかと。</p>
議長 西原	
委員 9番 今西	<p>・議会としての動き方ということで今議論しているところだが、正直、今まで去年から今年にかけてコロナに限定だけど、実際、町との関わりとか議会独自の動きをしてきたことも考えてみた時に、あくまでも町の2元代表制という立場でいけば、2ページの図式はやっぱり並びに位置するべきかなと思うし、町との連携がどのようにスムーズにいったか、どのように情報交換したかというのがすごく大きな課題として見えてきたと思う。</p> <p>その辺のところをもう少し連携を何らかの形で行えるようなことを盛り込む必要がある。</p> <p>具体的にした方がよりBCPの効力を発揮できるのかなと思う。</p>
議長 西原	<p>・目的のところ、災害の時の対策本部と連携するけど、コロナの対策本部と連携するとは書いていないので、そこは目的に入れた方がいい。</p>
委員 7番 木嶋	<p>・議長の意見に関連するが、その目的のところ全部謳うというよりも、町との連携をするということを書いておいて、2のところ連携を必要とする対象となる災害ということで、そこに書いていくということ整理できる。</p> <p>あと、2ページの図式だが、この災害対策会議というのが当然別海町の災害対策本部と同列になって、議員が下に来てそれから、時系列にあわせて、情報のやりとりというのが発生するってようなことになってた方が多分いいんだろうなという感じがするので、そこを整理するとこの図式っていうのは解決できる。</p>
委員 11番 瀧川	<p>・10ページの町民への情報提供は大事だと思う。</p> <p>ブラックアウトの時は誤報が広まった。</p> <p>町では広報車で知らせていたが、議会としては正しい情報を得て町民に知らせることが大事。</p> <p>もう少し情報提供に関する文言を追加できれば。</p> <p>誤報を広めた町民に正しい情報を提供する方法とか検討してはどうか。</p>
議長 西原	<p>・また話を戻すが、目的のところについては、対策本部に等をつければ対応できる。</p>
委員 7番 木嶋	<p>・情報の関係だが、BCPの中で非常に重要な部分であるということであれば、項を1つ作って、情報リテラシーとかっていう情報を正しく伝えるための方法だとかそういうことをきちんと謳うということも、大事かなというふうに思う。</p>
委員 13番 中村	<p>・いろいろ貴重な意見いただき、事務局の記録にとどめたと思うので、この後いただいた大変貴重な意見については、正副委員長と事務局で具体的に案として示せるようにして、1月ということになるかと思うが、再度提示させていただいて、また論議をいただくということになるかなと思う。</p> <p>それで、私としてちょっと気になった部分について、提起させていただきたいと思う。</p> <p>1ページの2の対象とする災害のその他議長が必要と認める災害という部分が、町の動きはないけれども、議会として特別に議長が認めて対応するという事態になるのかならないのか。</p> <p>その点の整合性あたりを考えていかなければいけないかな。</p> <p>2ページの4(4)のところで大規模災害にまでに至らない中小規模の災害であっても云々とあるわけですが、具体的にはどういうことが考えられるか。</p> <p>一定程度共通認識を持っていた方がいいのではないかとこのように思う。</p> <p>4ページ8について、正副議長ともに欠けた場合、あるいは正副委員長がともに欠けた場合、選任するとなっている。</p> <p>選任するということになると、必ず議員が一定程度いなければいけないということになるけれども、速やかに選任しなければいけない。</p> <p>そういう時間的な問題や人数的な問題についてどうするのかっていうことは考えておかなければいけないのではないかと。</p> <p>それから定足数については、原則として定数の半数以上の議員の出席が必要であるの</p>

第7回議会制度調査特別委員会 要点記録

	<p>は当然だが、半数以上の方々が動けない状態になっている場合はどうするのかも考えておかなければいけないのではないかな。</p> <p>BCPをより良いものにしていくためには、実際に動いてみてどうなるか。 実際動いてみたら想定と違うこともいろいろあるかなと思う。</p> <p>全部ができるわけではないと思うが、情報を各議員に伝達し、それを受けて各議員が自分が持っている情報なんかも、議長に集中するっていうようなことを実際にやってみてどうなるかっていうのも、もし時間があるんだったらやってみたらいいのではないかなという感じがする。</p>
委員 7番 木嶋	<p>・非常に細かく決めなきゃいけないことが多いと思うが、正副議長とかその役職についている人たちの代わりとなる人については、もう議員全員に対して序列を決めておいて、そういう事態になった時に自動的に選任ができる形にしておくことが良策なのかなと思う。</p>
委員 13番 中村	<p>・もう1点。 5ページの代替施設の関係だが、代替施設を選定し対応する部分については、あらかじめある程度代替施設については、こういうことが考えられるということを議員に周知しておくことがいいのかもしれないなと思っている。</p>
委員 7番 木嶋	<p>・東日本大震災の時に、全て流されてしまう中で、青空議会を開いたと聞いている。</p>
委員 12番 松原	<p>要するに集まった場所は、議会として成立するんだっていうことでやったと思う。 たくさんあったという話を聞いているので、使える場所、集まった場所は議場となるということを決めておくことでそれを解決できるのかなと</p> <p>・代替施設のことについては、恐らく町の庁舎が使えないとなれば、他の建物は大抵使えない。</p> <p>九州の熊本地震の時も1番大きな体育館の天井が落ちてしまって使えなかったとの事例があるので、もし施設が必要だったら、ほとんどの施設が使えないと思うので、施設の中で議会を開ける状況でないと思う。</p>
委員 13番 中村	<p>やっぱり今言ったように、青空になるのか駐車場になるのか。</p> <p>・何が起こるか分からない中で、ただそういうことを念頭に置いて、各議員の共通理解ということ。</p>
委員 12番 松原	<p>書く書かないは別にしても、それについては具体案を示させていただいて、検討していただきたいと思う。</p>
議長 西原	<p>・オンラインでの出席を認めるかどうかということは会議規則にも書いていない。</p>
委員 13番 中村	<p>本会議は自治法で認められていないが、委員会はオンラインを認めるか議論されていないのでその辺を整理したらどうか。</p>
委員 12番 松原	<p>・委員会に関しては、議長会で検討しているので、それがオンラインでできるような規定に変わる可能性がある。</p>
委員 7番 木嶋	<p>本会議については今の段階では無理。 試験的にやっているところはあるが、それはあくまでも試験的で自治法が変わらない限り参集するっていうのが基本となる。</p>
委員 13番 中村	<p>場所は大空でもいいかもしれないが、本会議をオンラインでやるということではできないということだけ御理解いただきたい。</p>
委員 12番 松原	<p>また、今回のコロナのことで皆さんいろいろストレスがあって、町とのやりとりだとかそういう部分もあって、それも盛り込みたいというような御意見がたくさんあったんですけど、基本的に目的の部分を見ていただきたい。</p>
委員 7番 木嶋	<p>大規模な災害または大規模な流行ということ。 要は初動の段階の動きをここで定めようということなので、あくまでも東方沖地震とかそういうものが該当になる。</p>
委員 13番 中村	<p>そうだったら、当然、ライフラインも全て水道は通らないし道路は壊れている状況でどうするかっていうことを、このBCPで決めていただきたい。</p>
委員 12番 松原	<p>だから、今回の感染症は対策本部でできましたけど、もっとフェーズの高い本当に町民の半分が感染するだとか、病院が溢れ返っているだとか、そういう状況を想定してこのBCPをまず作っていただきたいと思う。</p>
委員 7番 木嶋	<p>余り広げると大変なことになる。</p>
委員 13番 中村	<p>余り広げると大変なことになる。</p>
委員 12番 松原	<p>余り広げると大変なことになる。</p>
委員 7番 木嶋	<p>余り広げると大変なことになる。</p>
委員 13番 中村	<p>余り広げると大変なことになる。</p>
委員 12番 松原	<p>余り広げると大変なことになる。</p>

第7回議会制度調査特別委員会 要点記録

	<p>あくまでも、災害が起きてその時に、議員がどうするかということ。 この連絡を行わないというのは、そんな災害起きたら町はもう大変なんですよ。 議員の言うことは聞いてられないですから。 災害の対策で右往左往してる時に、議員としてはそういうことはやめましょうというような意味合いの直接連絡は行わないです。 その辺を踏まえて、御意見聞いたんですけど、どこまで入れ込めるかどうかは主幹や正副委員長とも相談しますが、そういうのが業務継続計画だということをお理解いただければいいかなと。 何でもかんでも入れたいと気持ちはわかるんですけど、それはまたこれとは別に切り離してある程度期間がたったら、また別な形でそれはやっていかないとならないというふうに思います。</p> <p>あくまでも大規模な災害が起きた、感染症が起きた時にどうするかということで、その部分にやっぱり考えていただければなと思いますので、皆さんの気持ちは十分にわかりますが、ちょっと広がりすぎかなというふうに思いますので、今広がった部分はまた別な形で何か考えていけばいいのかなと。</p>
議長	西原
事務局長	小島
委員	7番 木嶋
	<p>・やっぱり関連づけて作った方が整理できると思うんだけど。 委員会の中でどういうふうに協議されるかによってお任せしますけどね。</p> <p>・ダメとは言っていないんですが、その線引きが必要となってくる。 全てを入れるんじゃないで、どこまで下げるかですね。 その辺はしっかりと皆さんが考えていただかないとならないということになるかと思う。</p> <p>・平時、非常時を問わず、継続して業務ができることが前提。 BCPを作ろうということは、そういうところを含めて考えていくということが大事。 確かに事務局長が言ったことはもちろん理解できるし、本当に非常時の時に議員だから連絡するなって言うけど、でも実際には町民として活動する住民としての活動があるわけですから、その中で必要なことは連絡しなきゃいけない。 だから、そういうところをある程度今はきちんと考えていきたいと思いますということを言っているんだから、そこを含めて必要なことは盛り込んでいくと。 やっぱりまず、そこを盛り込んでいくことの中で、精査していくということが大事なのかな。 初めからあくまでもこういう大きな災害とかがあって言うけど、どんな災害であっても業務に支障を来すようなことは起こってくる。 そういうことをしっかりと盛り込んでいって、このBCPを活用できるということが1番大事なことで、そこは制限せずにきちんといいものを作っていく中で最終的に取捨選択していくということであるかなと思う。</p>
委員	9番 今西
	<p>・日本全国を見た時の大きな災害っていうのは当然理解しているけど、ただ、それを理解しつつ、別海町で過去に起きた中でどういう災害とか伝染病とかどういう経過だったかということも当然大事なことのひとつかなと。 例えば、何年前前にあったBSEの感染とか、そういったものの対応一つ一つが、災害も含めてっていうそういうことにつながってくるかなと。 だから、コロナにしても実際町が経験したことも当然もとにして、そこから見える課題含めた中で盛り込んでいくというのが大事かなというふうに思う。 もちろん、東日本とか大きな災害も当然のこととして受けとめるけど、自分達の町では今までの中においていうそういうことも当然含めた中で、このBCPだと思えば自分は理解している。</p>
委員	12番 松原
	<p>・BCPを作っておかなきゃならないっていうのは、やっぱり大きな災害に対する対策・対応だと思う。 それで、恐らく災害が起きたら、もう町や役場の中も住民も何もかも混乱して整理がつかなくなると思うので、その役割なんだよね。 だから、町の対策本部は何をするか、議会議員はどういう対応するかは書いているけども、その対応の責任というか、議員であれば地域の災害の状況だとか安否の状況だとか、あるいは避難の状況とかそういうことをするのが議員の役割で、町は町の役割があると思う</p>

第7回議会制度調査特別委員会 要点記録

			<p>し、そういうことがまず連携して、情報をやっていくんだと思うので、この目的ってのは私は非常にいいと思う。</p> <p>まだ足りない部分もあるかもしれないけども、作る目的はやっぱり大きな災害、要するに日本でも何年に1回起きる、何十年に1回起きる大きな災害に対する対応だと思うし、今言われている厚生労働省が定める指定感染症と言われれば、人や動物、家畜にもこの2の中で謳っておけば、もしそういうものが発生した時は、その対応がこの中でできるということなので、先程事務局長が説明していたような大きな災害に対する議会の計画を作るということだから。</p> <p>熊本地震で災害を受けた益城町という町が何も作ってなかったから、議会議員はがんがんにがん町に行くので、混乱しちゃってその混乱だけが何日も続いた。</p> <p>それで、役割を緊急に決めたっていうその例があって、議員はまず役場に来てものを言わないでくれと。</p> <p>情報だけ提供してくれと線引きをして、それを災害対策本部で仕分けして行って、どこの地域はどんな状況であるか、何が必要なのかというような対応をしたということがあった。</p>
委員	15番	戸田	<p>・皆さんの意見を聴き考えたが、目的と対象とする災害は、基本的な事項は網羅されている。</p> <p>これは基本的な事項ですから、これはこれでよろしいのではないですか。</p> <p>コロナにしても、町の対策本部ができていても、国とか各都道府県の保健所の機能がすべて麻痺してしまい、町の対策も後手になってしまったという現実がある。</p> <p>そうすると、議会が何をできるのか。</p> <p>そこが重要で、議会としては恐らく機能しないだろう。</p> <p>東方沖地震の時に議会の皆さんは何をしたか。</p> <p>その時に断水、道路分断、地域が大変だった。</p> <p>水の問題から地域の汚水処理の問題、停電等をどうするかということで、その時は別海町議会からの情報は何も入らなかった。</p> <p>その経験を基にして、この情報伝達というのはしっかりと作らなければ。</p> <p>それから、大きな災害が近年起きる可能性がある中で、それを前提にせずどんな検証をしたらいいのかという確認はしていかなければならない。</p> <p>災害ではインフラをどうやって確保するのが最大の課題である。</p> <p>その確認を確かな情報を交換しながらやっていける議会にしようということを確認しあう必要があるのではないかと。</p>
委員長	14番	佐藤	休憩 11:15
委員長	14番	佐藤	再開 11:25
委員長	14番	佐藤	<p>・休憩前にいろいろ意見をいただいた。</p> <p>いずれにしても大災害に向けての決め事という中で、さらに何かあれば意見をいただきたい。</p>
委員		一同	・特になし。
委員長	14番	佐藤	<p>・意見は出尽くしたということで、いただいた意見については正副委員長と事務局で精査し、次回の委員会で改正案を提案したい。</p> <p>・次回委員会は、1月10日から20日の間で予定し、正式な日程は正副委員長で決定する。</p>
委員		一同	・異議なし
委員長	14番	佐藤	閉会挨拶
委員長	14番	佐藤	11:30 閉会